

## 3.10 用紙づまり

プリンターに用紙がつまると、点検ランプがつき、状況コード「01」または「37」が表示されます。

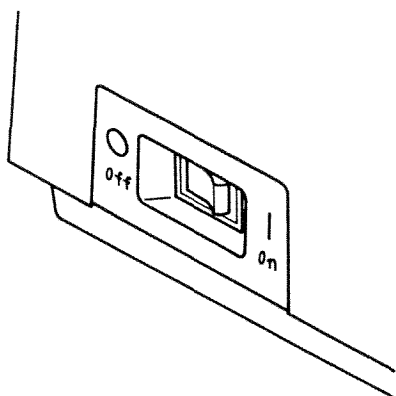
この項では単票および連続用紙が、プリンターの中につまった場合の取り除き方を説明します。

- 単票手差しガイドが取り付けられている場合 (3.10.1)
  - 自動給紙機構が取り付けられている場合 (3.10.2)
  - 連続用紙送り機構が取り付けられている場合 (3.10.3)
- の3つの場合について述べます。

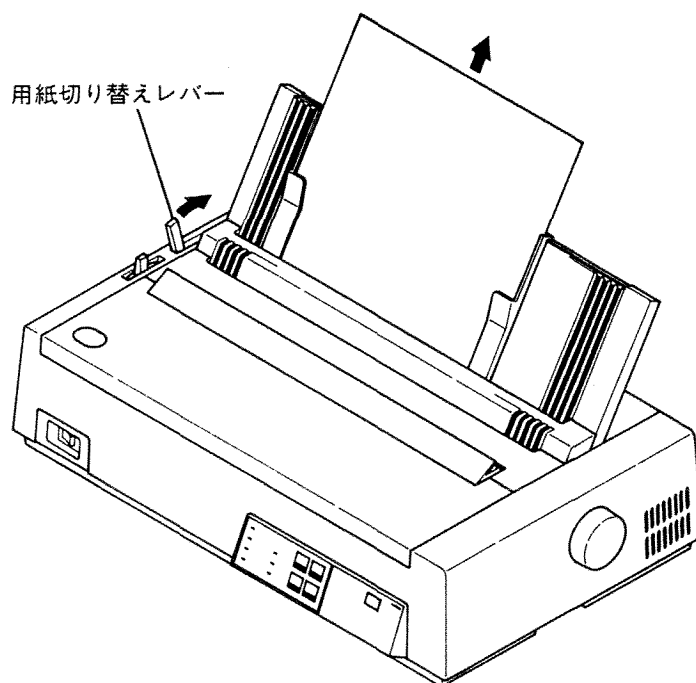
### 3.10.1 単票手差しガイド使用時の用紙づまり

#### 単票づまり

1. 電源を切ってください。

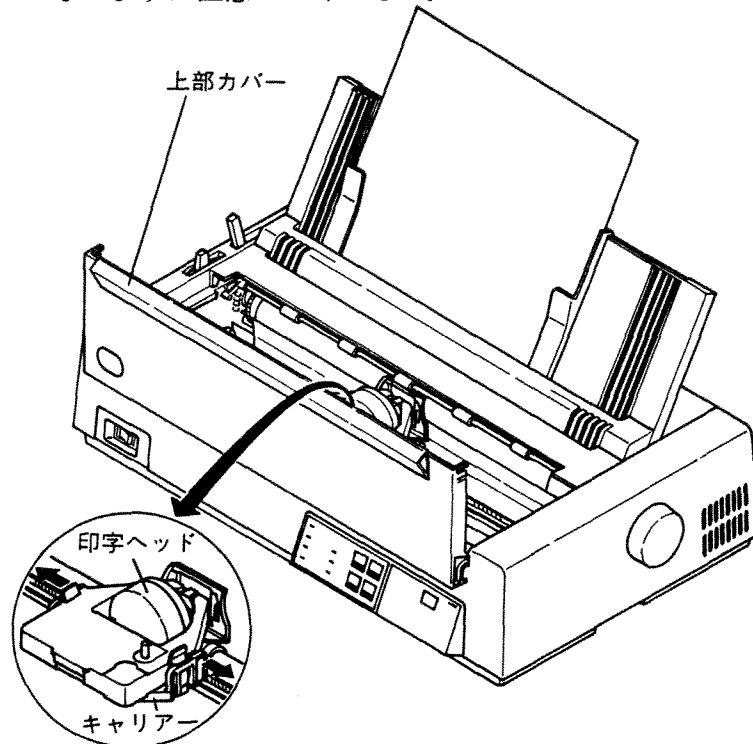


2. プリンターの内部で用紙づまりを起こしている場合は3.に進んでください。  
つまった用紙の上端が出ている場合は、用紙切り替えレバーを「連続紙」にして、用紙を上へ静かに引き抜いてください。  
用紙を取り除くことができた場合は、上部カバーを開けて5.へ進んでください。

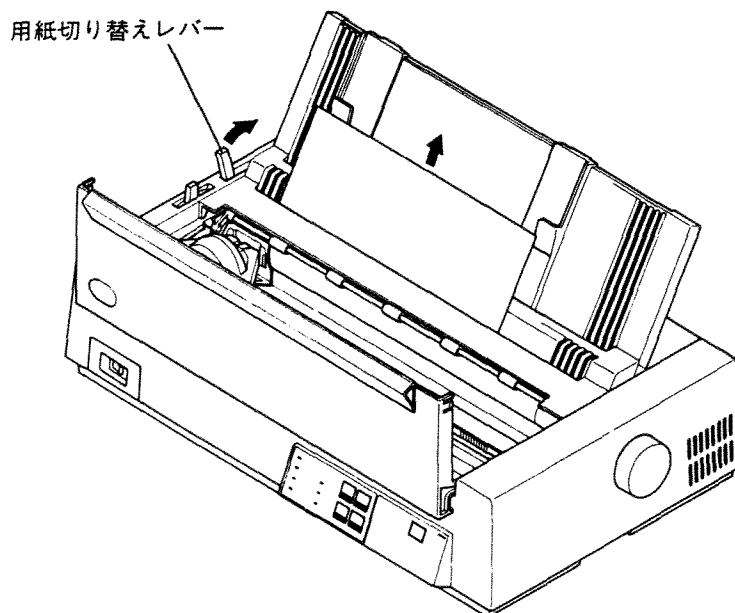


- 
3. 上部カバーを開けて、キャリアを左端または右端へ移動してください。  
また、ベイル・ローラーを手前に引いてください。

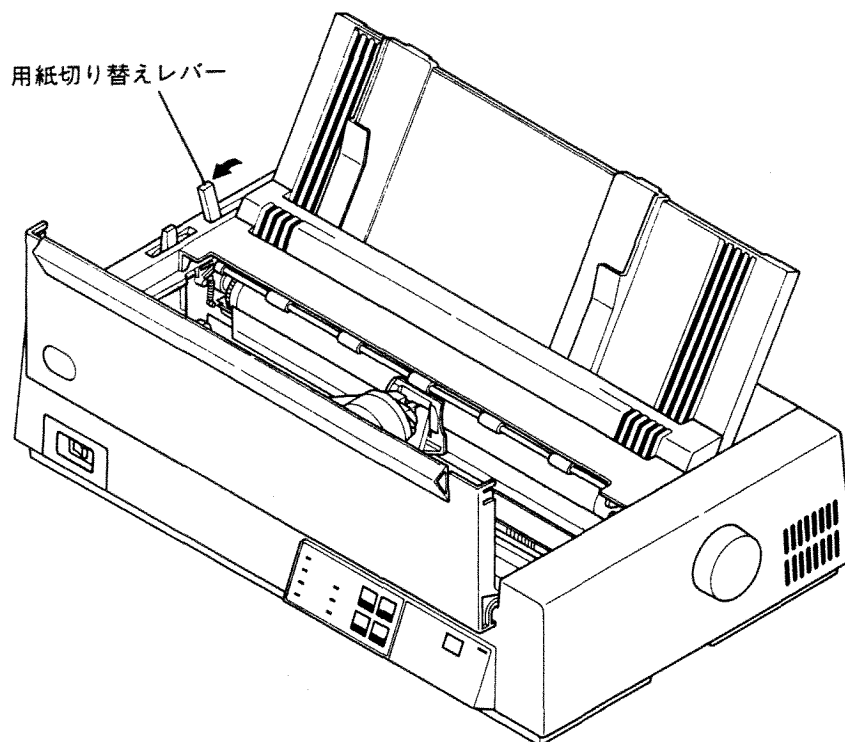
注) 印字ヘッドが高温になっている場合がありますので印字ヘッドにはさわらないように注意してください。



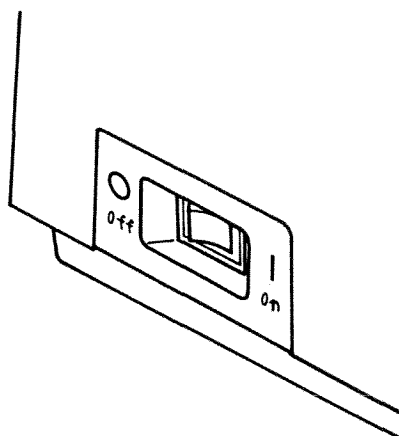
- 
4. 単票がすべてプリンターの内部に入っている場合は、用紙切り替えレバーを「連続紙」にして、単票を引き抜いてください。インク・リボンのために用紙が取りにくい場合は、インク・リボン・カートリッジを取り外してから用紙を取り除いてください。インク・リボン・カートリッジの取り外し、取り付けは、「3.11 インク・リボン・カートリッジの交換」を参照してください。



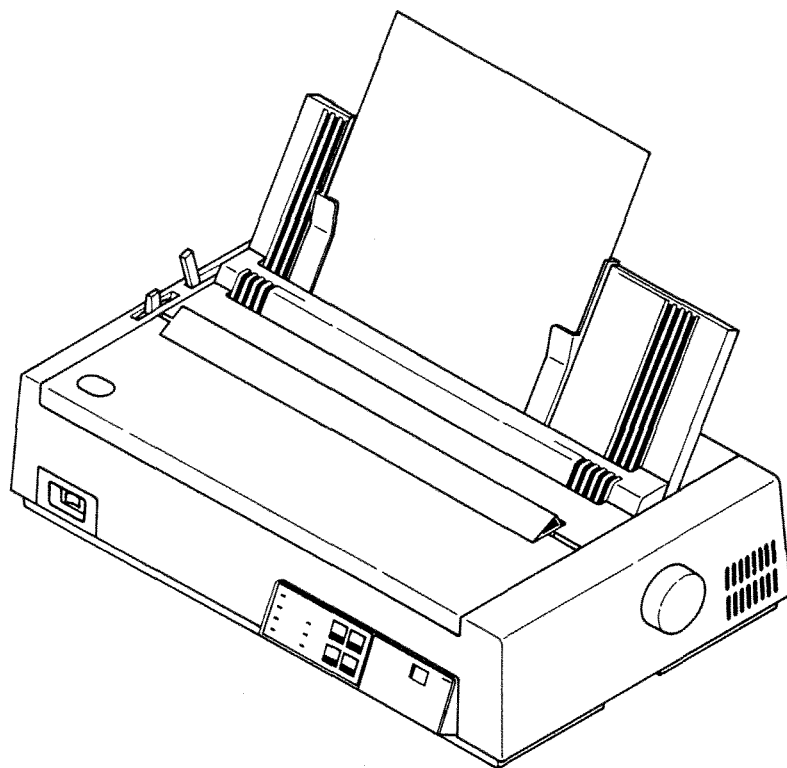
- 
5. ちぎれた用紙などがプリンターの内部に残っていないことを確かめてから、上部カバーを閉じ、用紙切り替えレバーを「単票」にセットしてください。



- 
6. 電源スイッチを入れ、点検ランプが点灯しないことを確認してください。



- 
7. 単票ランプがついていることを確認して、用紙ガイドを用紙に合わせて調整し、用紙をセットしてください。



- 
8. 用紙づまり除去の確認のために印字テストを行ってください。  
印字テストの手順は、「2.8 印字テスト」を参照してください。

---

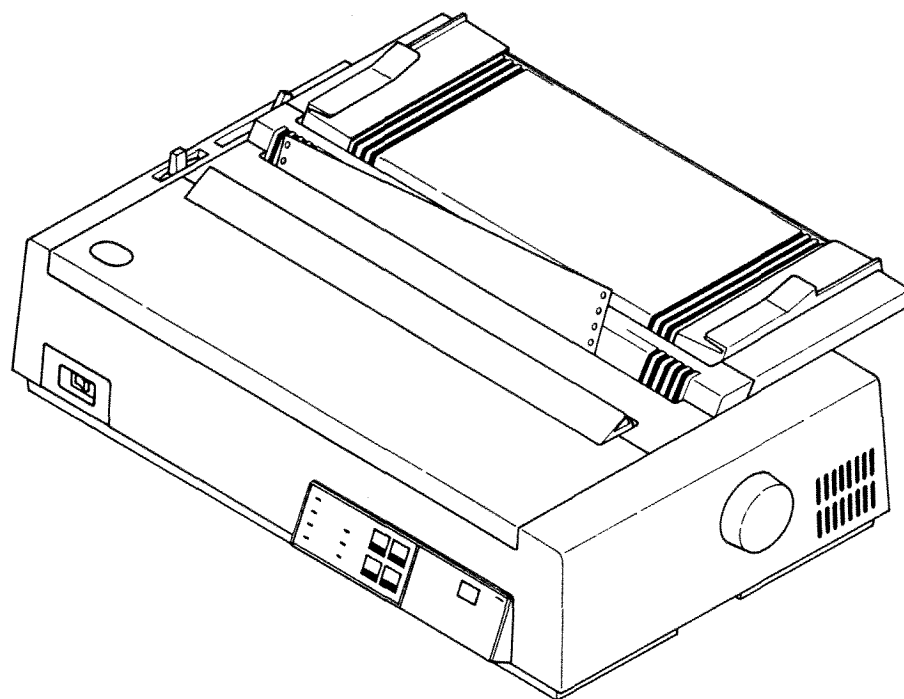
以上で、単票づまりの除去は終わりです。

印字テストが正しく行われなかった場合は、もう一度、プリンター内部に用紙が残っていないか調べてください。また、インク・リボン・カートリッジが正しくセットされているかどうか確認してください。

用紙がすべて取り除かれた後も印字テストが正しく行われず、プリンターの機能が回復しない場合は、「第4章 プリンターの診断」へ進んで機能の回復を試みてください。

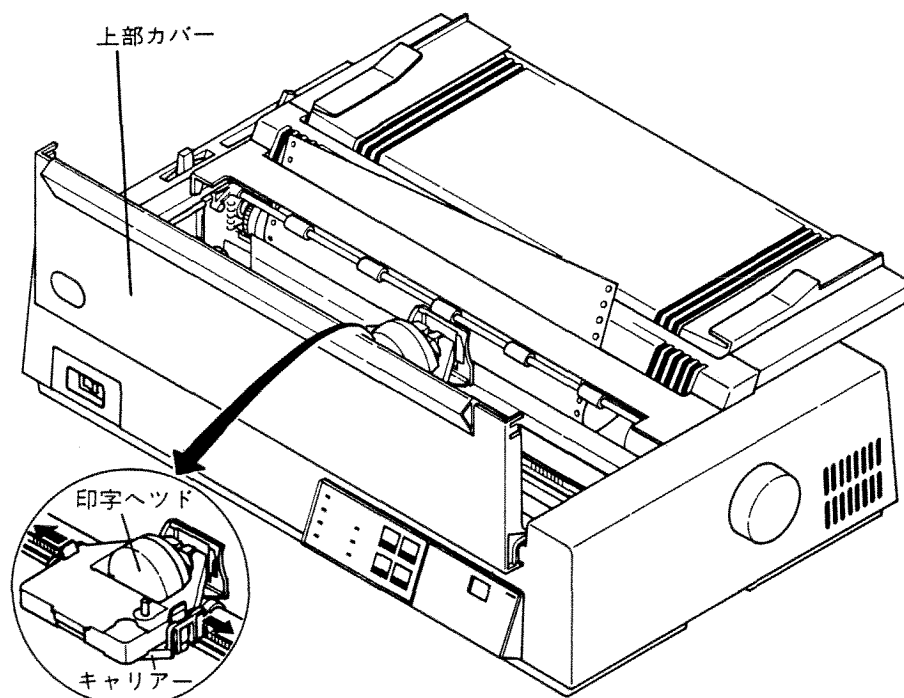
## 連続用紙づまり

1. 電源を切ってください。  
連続用紙をプリンターの前後で切り離してください。

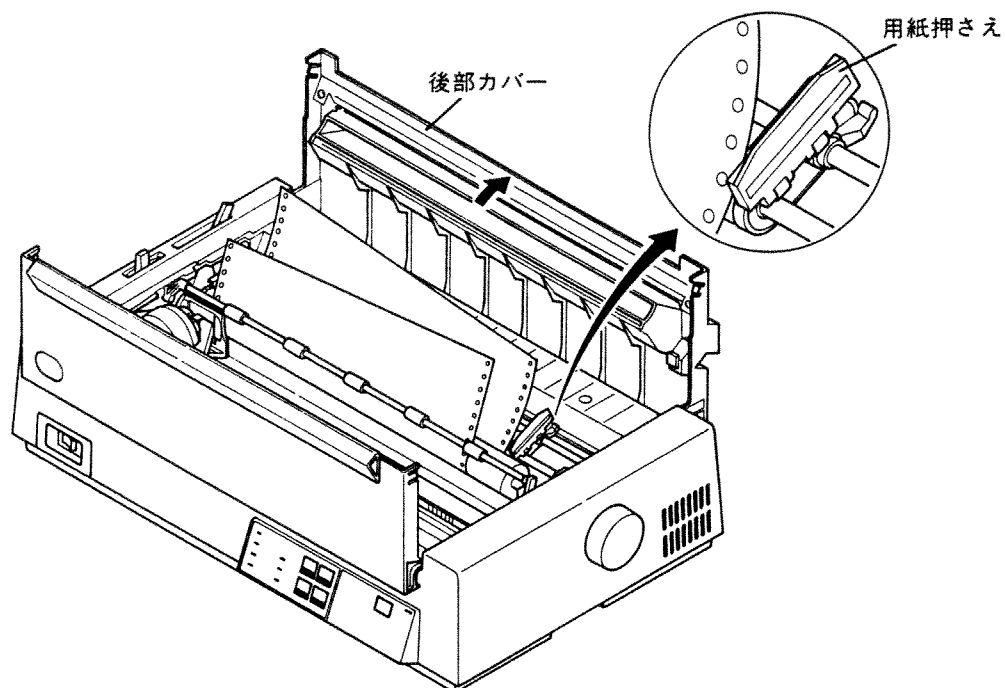


2. 上部カバーを開けて、キャリアを左端または右端へ移動してください。  
また、ベイル・ローラーを手前に引いてください。

注) 印字ヘッドが高温になっている場合がありますので印字ヘッドにはさわらないように注意してください。

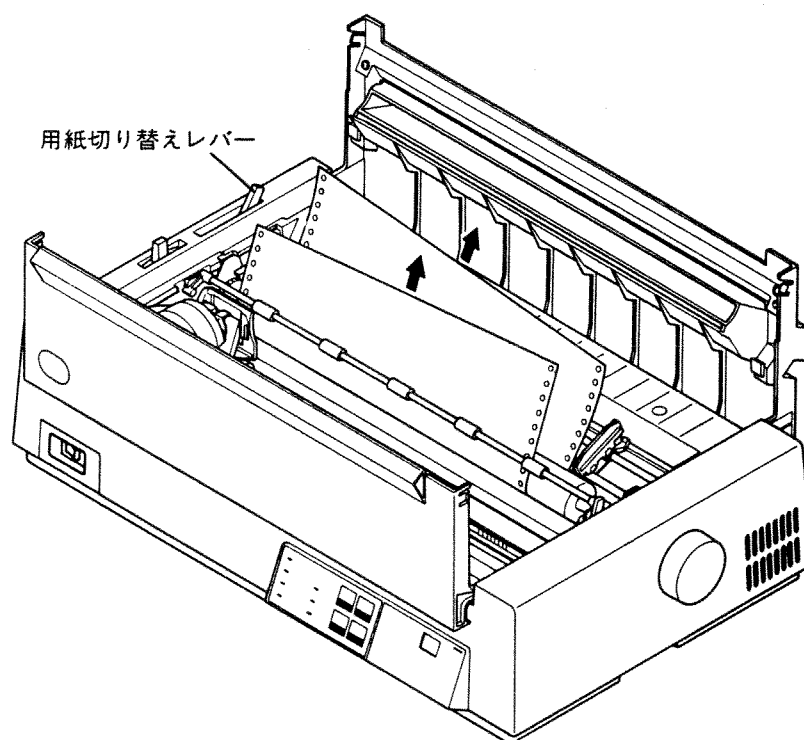


- 
3. プリンターの後部カバーを開いてください。  
左右のトラクターの用紙押さえを開き、用紙をトラクターから外してください。

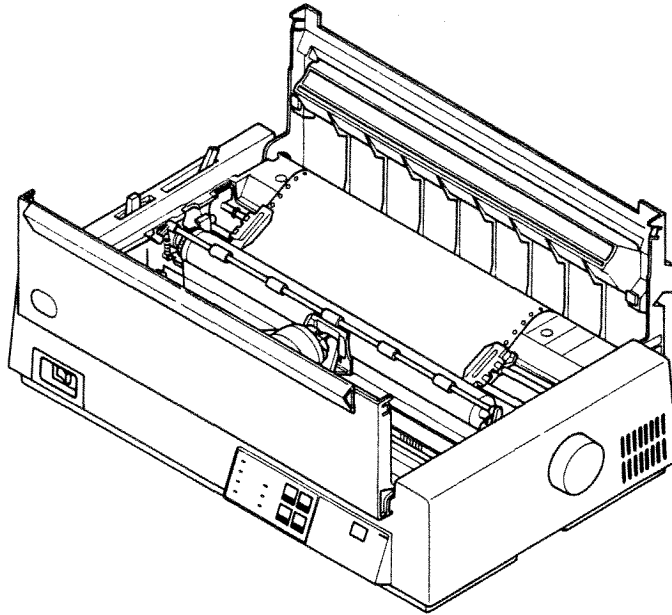


- 
4. 用紙切り替えレバーが「連続紙」にセットされていることを確認してください。  
連続用紙を後方から静かに引き出して、用紙を取り除いてください。

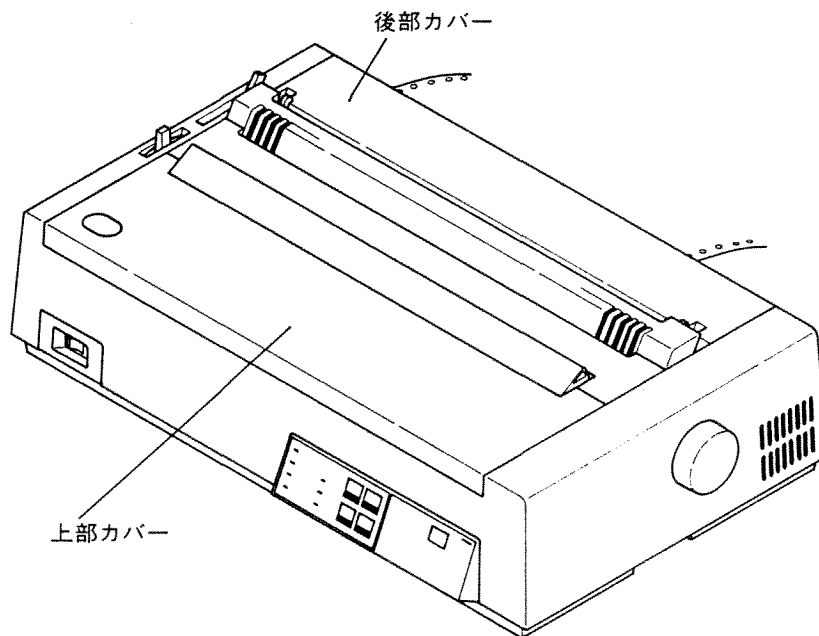
上に出ている部分があれば、上へ引き抜いてください。



- 
5. ちぎれた用紙などがプリンターの内部に残っていないことを確かめ、連続用紙をセットしてください。



- 
6. プリンターのカバーを閉じてください。  
電源スイッチを入れ、印字テストをしてください。  
印字テストの手順は、「2.8 印字テスト」を参照してください。



---

以上で、連続用紙づまりの除去は終わりです。  
印字テストが正しく行われなかった場合は、もう一度、プリンター内部に用紙が残っていないか調べてください。また、インク・リボン・カートリッジが正しくセットされているかどうか確認してください。

用紙がすべて取り除かれた後も印字テストが正しく行われず、プリンターの機能が回復しない場合は、「第4章 プリンターの診断」へ進んで機能の回復を試みてください。

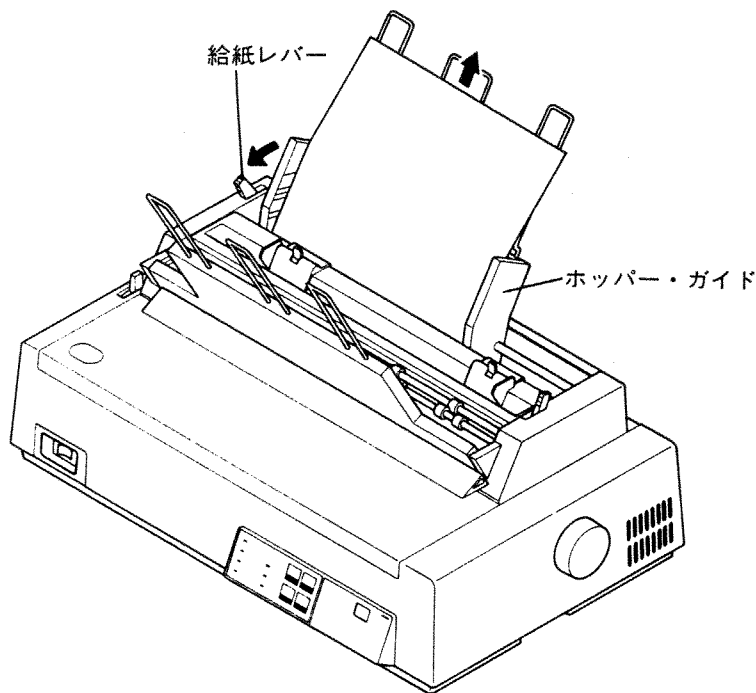


## 3.10.2 自動給紙機構使用時の用紙づまり

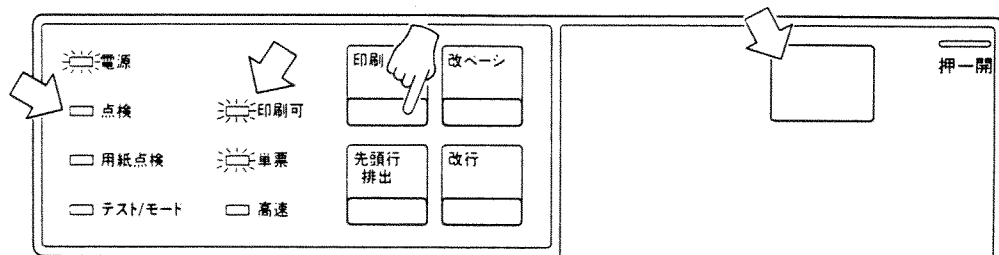
### 単票づまり

1. 用紙が、ホッパー・ガイド部分からプリンターの中へ少しだけ入りかけて止まっている場合には、給紙レバーを手前にセットして、用紙を後方に静かに引き出してください。

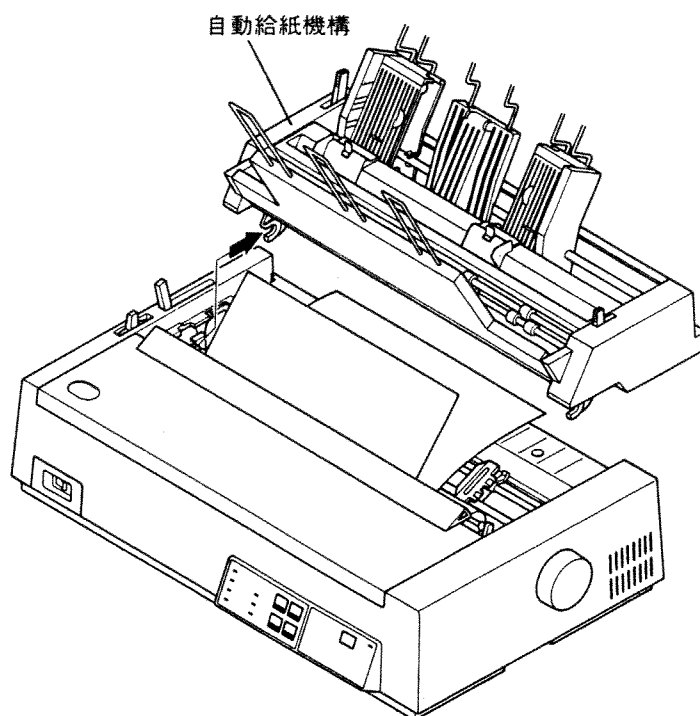
注) 用紙がプリンターの中、あるいは自動給紙機構の中であつまっている場合は 3. から始めてください。



2. 印刷スイッチを押してください。状況コード「01」の表示と点検ランプが消え、印刷可ランプがつかます。  
以上で用紙づまりの除去は完了です。  
点検ランプがついているときは、まだ自動給紙機構の中に紙片が残っています。  
3. に進んでください。



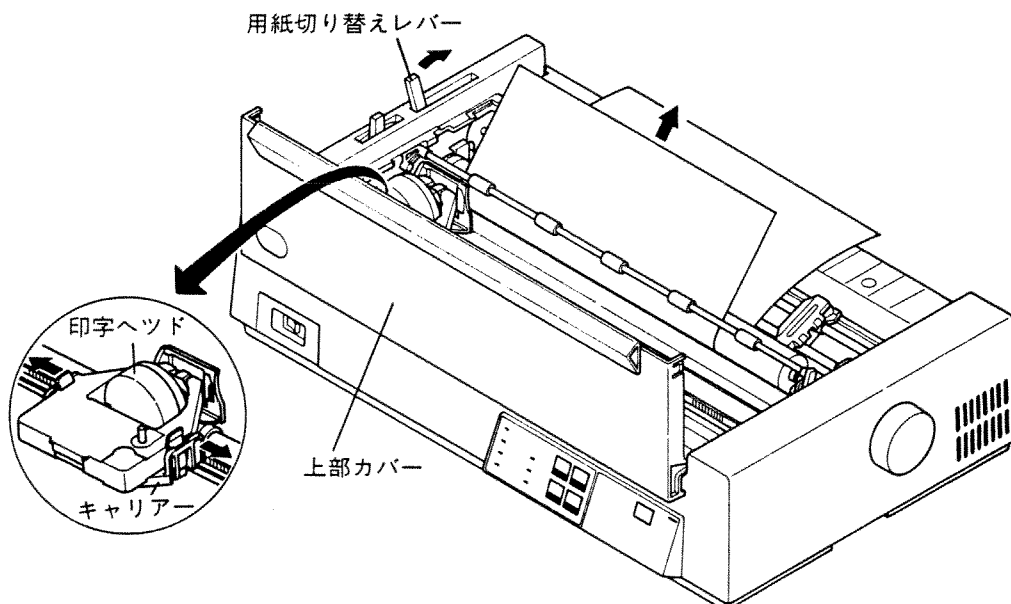
3. プリンターの電源を切って、自動給紙機構を取り外してください。



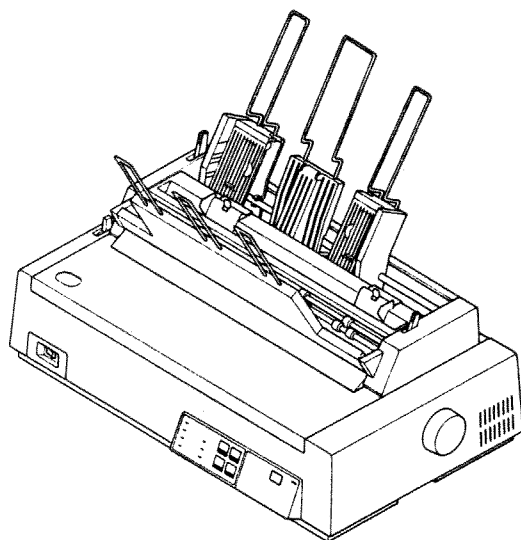
4. プリンター本体の上部カバーを開けて、キャリアを左端または右端へ移動し、用紙切り替えレバーを「連続紙」にセットしてつまっている用紙を取り除いてください。

インク・リボンのために用紙が取りにくい場合は、インク・リボン・カートリッジを取り外してから用紙を取り除いてください。インク・リボン・カートリッジの取り外し、取り付けは、「3.11 インク・リボン・カートリッジの交換」を参照してください。

注) 印字ヘッドが高温になっている場合がありますので印字ヘッドにはさわらないように注意してください。

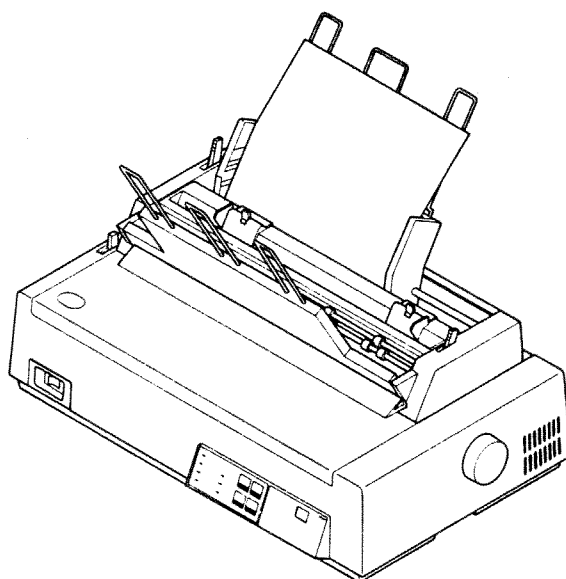


- 
5. 紙片がプリンター本体にも自動給紙機構にも残っていないことを確かめた後、自動給紙機構をプリンター本体に設置して、プリンターの上部カバーを閉じてください。



- 
6. 単票を自動給紙ホッパーにセットした後、電源スイッチを入れ、印字テストをしてください。

印字テストの手順は、「2.8 印字テスト」を参照してください。



---

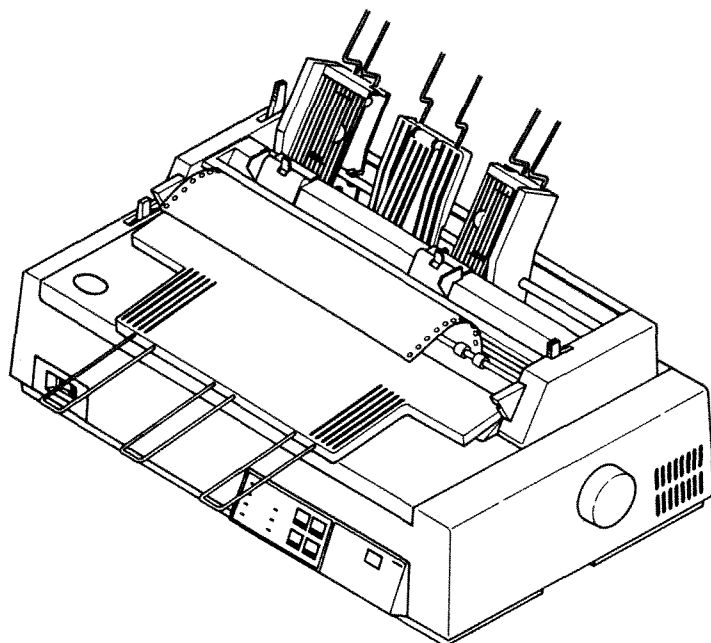
以上で、自動給紙機構使用時の単票づまりの除去は終わりです。

印字テストが正しく行われなかった場合は、もう一度、プリンター内部に用紙が残っていないか調べてください。また、インク・リボン・カートリッジが正しくセットされているかどうか確認してください。

用紙がすべて取り除かれた後も印字テストが正しく行われず、プリンターの機能が回復しない場合は、「第4章 プリンターの診断」へ進んで機能の回復を試みてください。

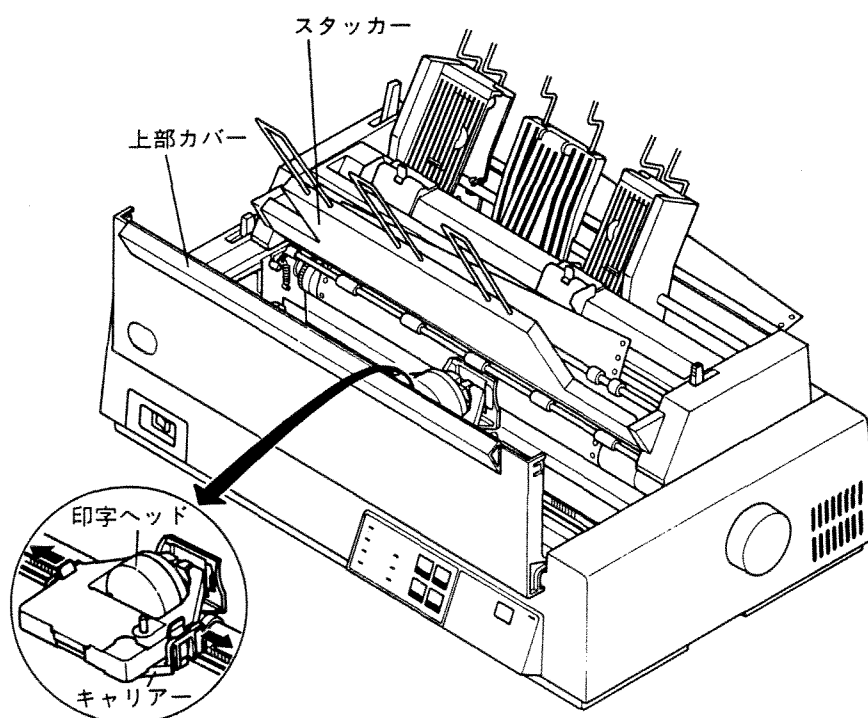
## 連続用紙づまり

1. 電源を切ってください。  
連続用紙をプリンターの前後で切り離してください。

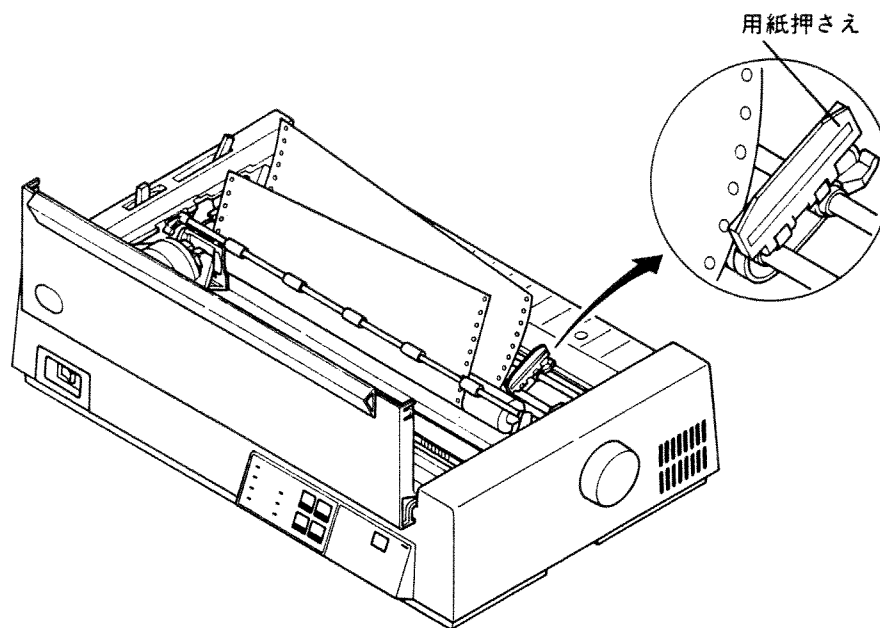


2. スタッカーを閉じてから上部カバーを開けて、キャリアを左端または右端へ移動してください。

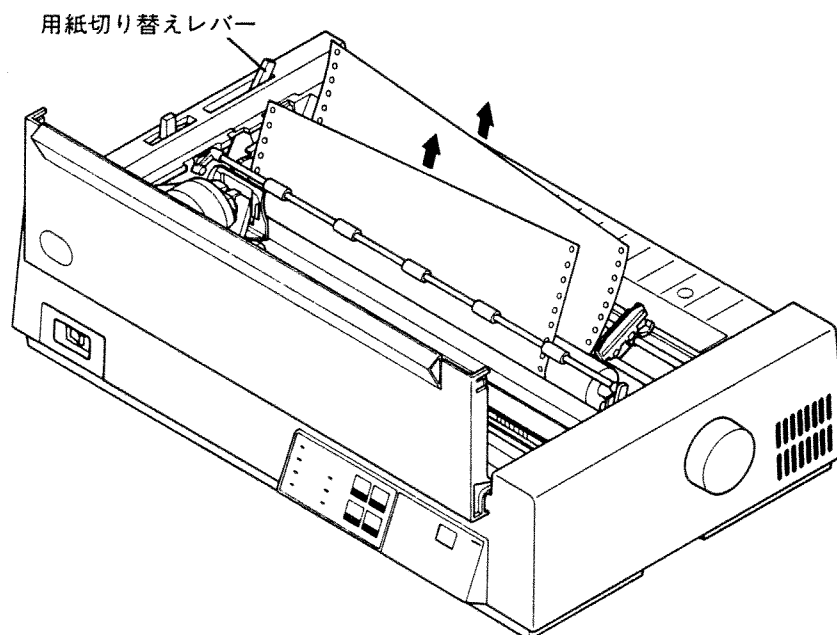
注) 印字ヘッドが高温になっている場合がありますので印字ヘッドにはさわらないように注意してください。



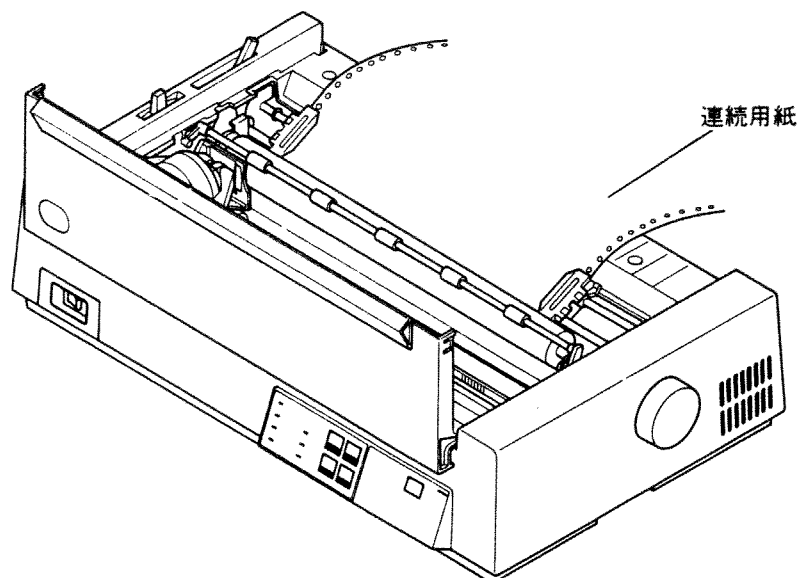
- 
3. 自動給紙機構を取り外してください。  
左右のトラクターの用紙押さえを開き、用紙をトラクターから外してください。



- 
4. 用紙切り替えレバーが「連続紙」にセットされていることを確認してください。  
連続用紙を後方から静かに引き出して、用紙を取り除いてください。  
上に出ている部分があれば、上へ引き抜いてください。

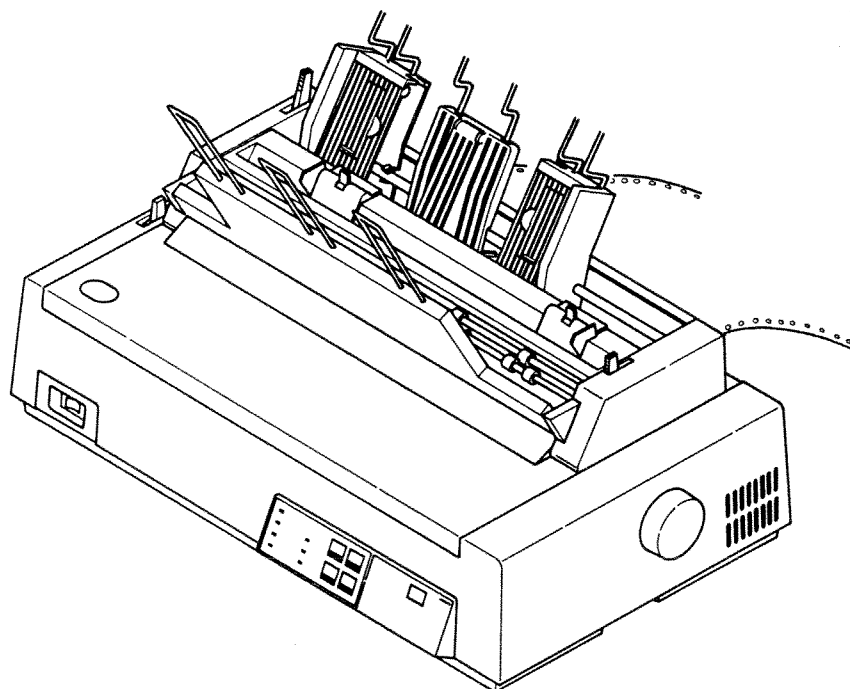


- 
5. ちぎれた用紙などがプリンターの内部に残っていないことを確かめ、連続用紙をセットしてください。



- 
6. 自動給紙機構を設置して、プリンターの上部カバーを閉じてください。電源スイッチを入れ、印字テストをしてください。

印字テストの手順は、「2.8 印字テスト」を参照してください。



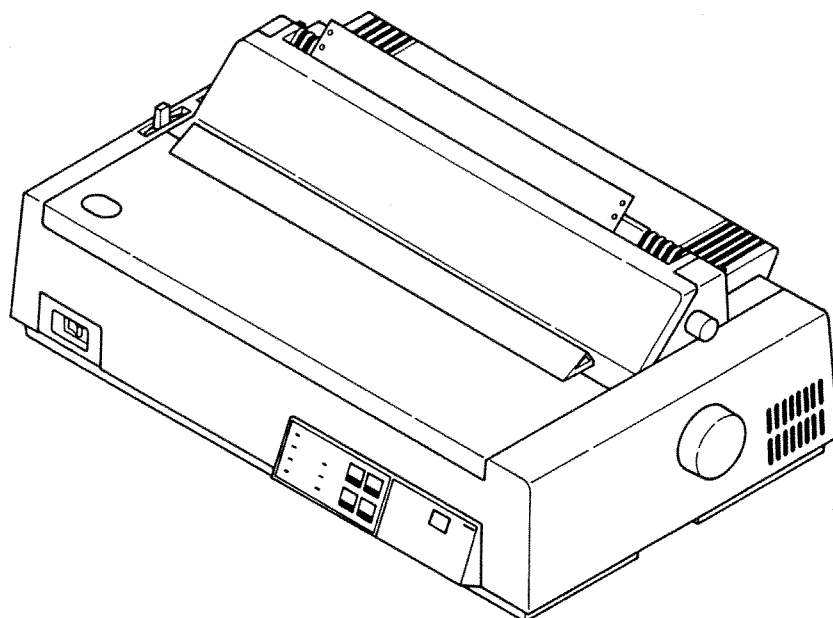
---

以上で、自動給紙機構使用時の連続用紙づまりの除去は終わりです。印字テストが正しく行われなかった場合は、もう一度、プリンター内部に用紙が残っていないか調べてください。また、インク・リボン・カートリッジが正しくセットされているかどうか確認してください。

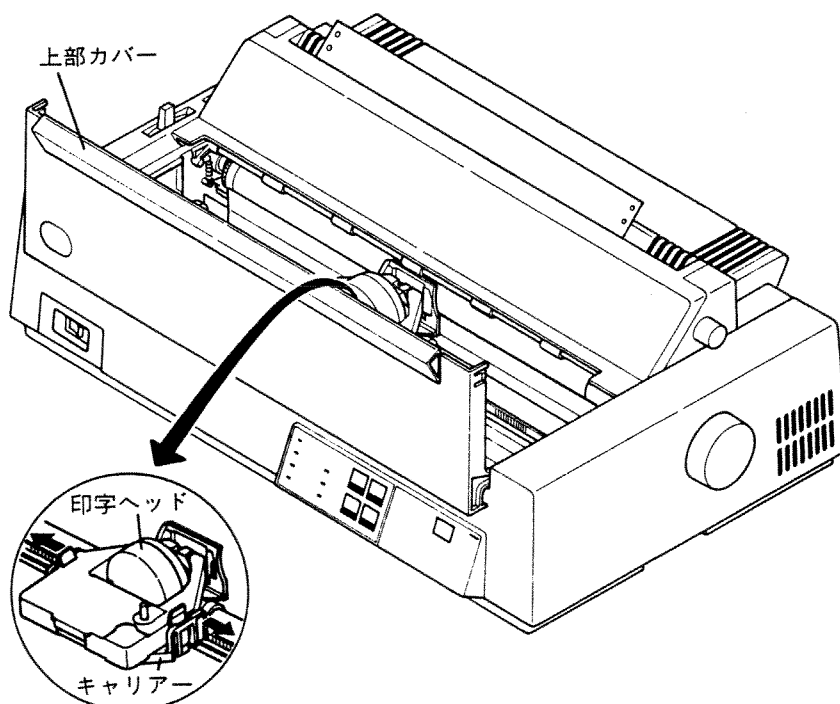
用紙がすべて取り除かれた後も印字テストが正しく行われず、プリンターの機能が回復しない場合は、「第4章 プリンターの診断」へ進んで機能の回復を試みてください。

### 3.10.3 連続用紙送り機構使用時の連続用紙づまり

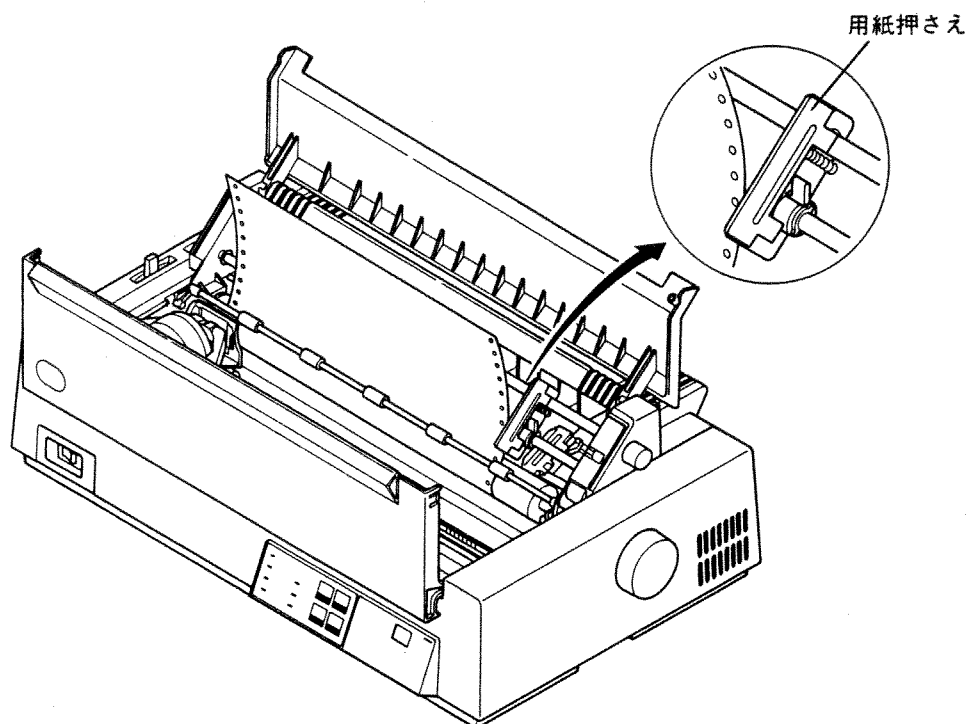
1. 電源を切ってください。  
連続用紙をプリンターの前後で切り離してください。



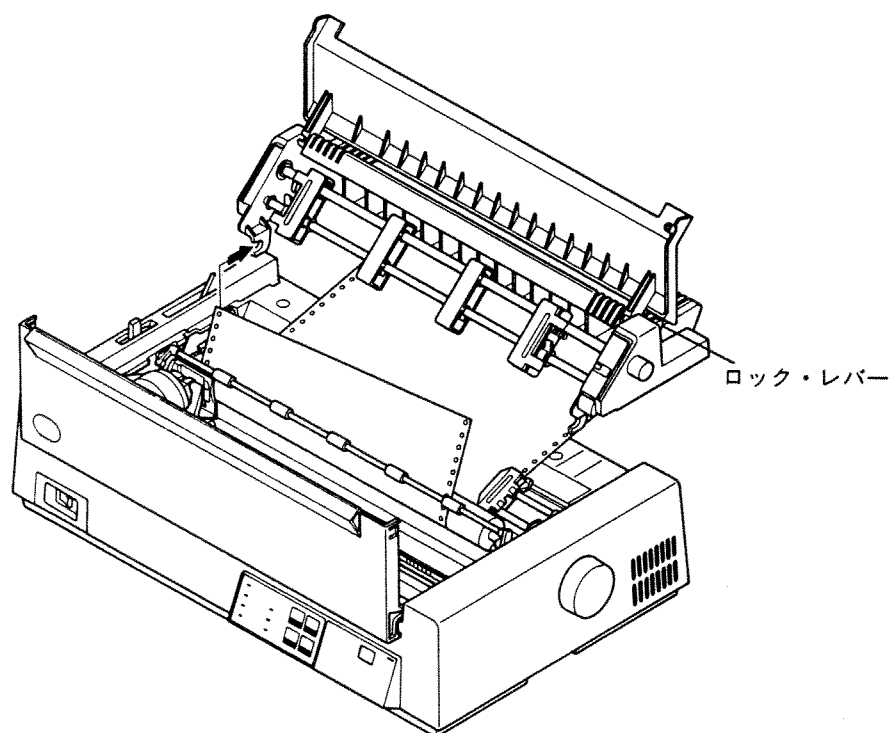
2. 上部カバーを開けて、キャリアを左端または右端へ移動してください。  
注) 印字ヘッドが高温になっている場合がありますので印字ヘッドにはさわらないように注意してください。



- 
3. 連続用紙送り機構の左右のトラクターの用紙押さえを開き、用紙を連続用紙送り機構から外してください。

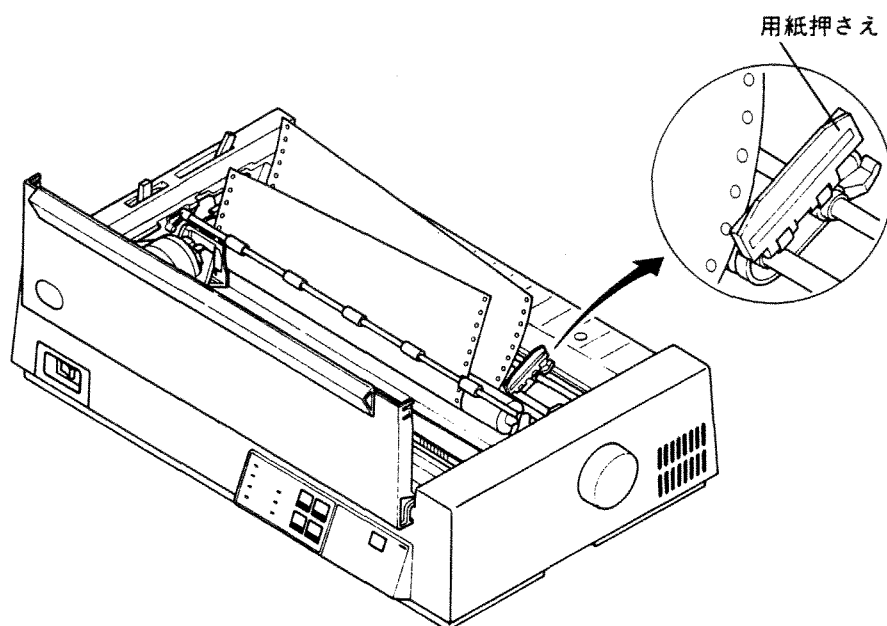


- 
4. 連続用紙送り機構のロック・レバーを押したままで、連続用紙送り機構を持ち上げて取り外してください。



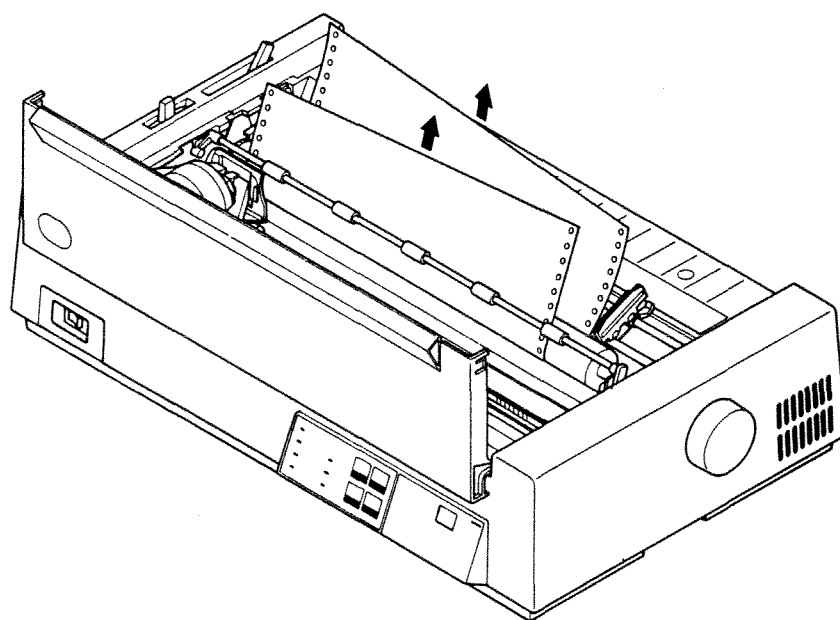


- 
5. プッシュ/プル・フィードの時は、内蔵トラクターの左右の用紙押さえを開き、用紙を内蔵トラクターから外してください。

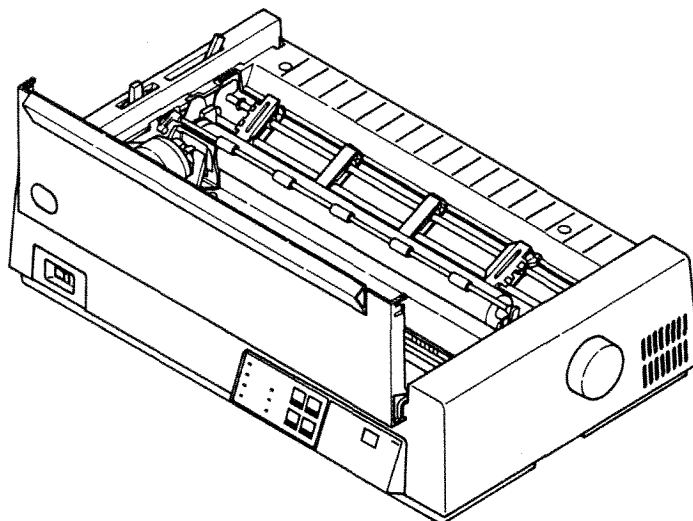


- 
6. 連続用紙をプリンターの底面または後方から静かに引き出して、用紙を取り除いてください。

上に出ている部分があれば、上へ引き抜いてください。

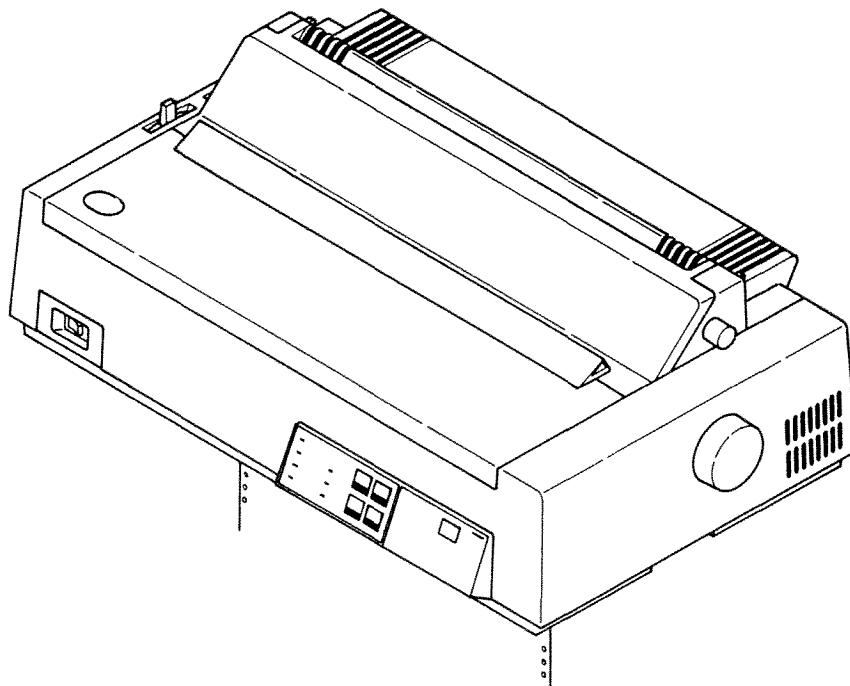


- 
7. ちぎれた用紙などがプリンターの内部に残っていないことを確かめてください。



- 
8. 連続用紙送り機構を設置して、プリンターの上部カバーを閉じてください。  
3.5.6 項または 3.5.7 項を参照して連続用紙をセットしてください。  
電源スイッチを入れ、印字テストをしてください。

印字テストの手順は、「2.8 印字テスト」を参照してください。



---

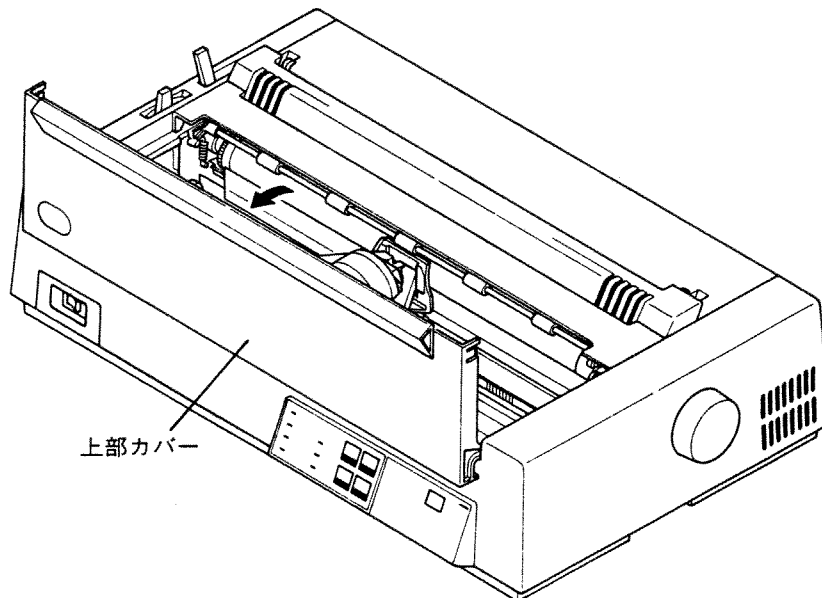
以上で、連続用紙送り機構使用時の連続用紙づまりの除去は終わりです。  
印字テストが正しく行われなかった場合は、もう一度、プリンター内部に用紙が残っていないか調べてください。また、インク・リボン・カートリッジが正しくセットされているかどうか確認してください。

用紙がすべて取り除かれた後も印字テストが正しく行われず、プリンターの機能が回復しない場合は、「第4章 プリンターの診断」へ進んで機能の回復を試みてください。

## 3.11 インク・リボン・カートリッジの交換

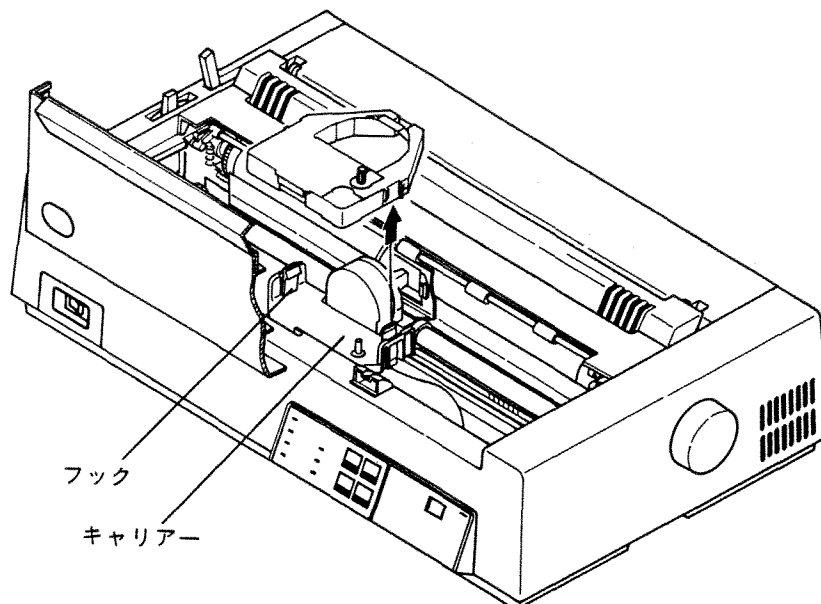
この項では、インク・リボン・カートリッジを取り替える手順を説明します。  
リボンは、印字ヘッド保護のため特殊なインクを使用しています。交換のときは、IBM 製品をご使用ください。このプリンターは 5577-G02 と共通の、インク・リボン・カートリッジ (ID# 38F5765) とインク・リボン (ID# 38F5676) を使用してください。その他のものは使用できませんので、ご注意ください。なお、インク・リボン・カートリッジに収納されているインク・リボン (ID# 38F5676) だけを取り替える場合はインク・リボンの紙箱の中の説明書を参照してください。

1. プリンターの電源スイッチを切り、上部カバーを開けてください。  
上部カバーを開いてから、上方へ持ち上げて取り外すこともできます。



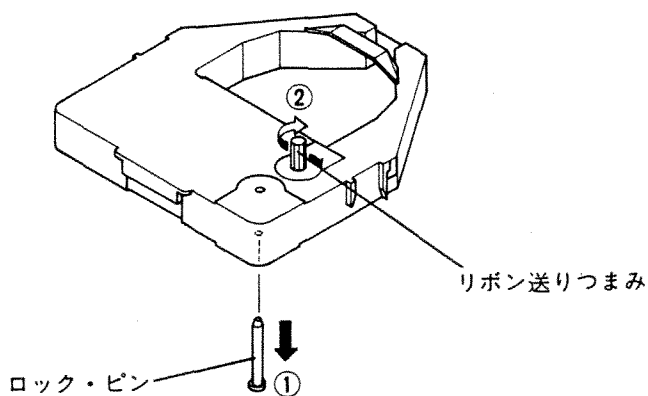
- 
2. キャリアーを中央へ移動させてください。キャリアーの、リボンを固定している左右のフックを開きながら、インク・リボン・カートリッジを取り外してください。

注) 印字ヘッドが高温になっている場合がありますので印字ヘッドにはさわらないように注意してください。

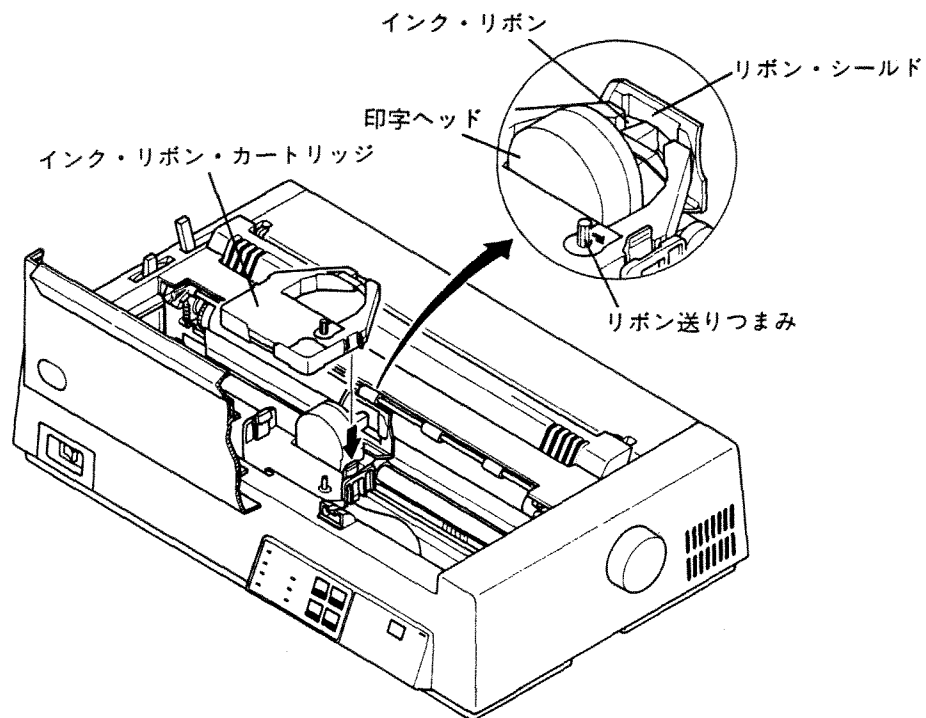


- 
3. インク・リボン・カートリッジ底部の白いロック・ピンを抜き取ってください。矢印の方向にリボン送りつまみを回してインク・リボンがスムーズに送られることを確認してください。

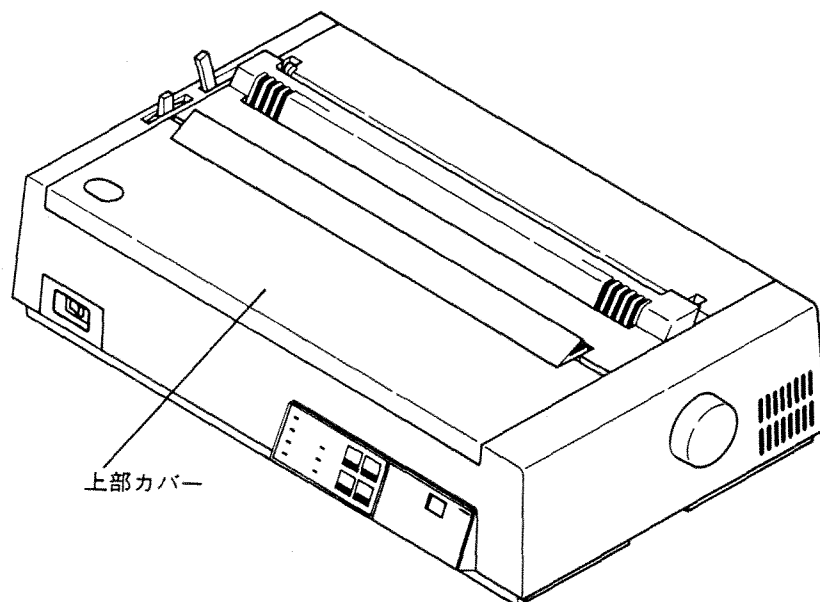
注) 取り外したロック・ピンはインク・リボンの交換時に使用しますので保管しておいてください。



- 
4. リボン送りつまみを矢印の向きに回しながら、インク・リボンを印字ヘッドとリボン・シールドの間を通して、インク・リボン・カートリッジを押し込み、カチッという音をさせてキャリアに固定してください。  
リボン送りつまみを回して、リボンが正しく送られることを確認してください。



- 
5. 上部カバーを閉じてください。



以上で、インク・リボン・カートリッジの交換は終了です。

インク・リボン・カートリッジを交換した後は、必ず印字テストを実行してプリンターが正しく印字することを確認してください。印字テストが正しく行われなかった場合は、インク・リボン・カートリッジの取り付けを確認してください。なお、印字テストの手順は「2.8 印字テスト」を参照してください。

注) 使い古したインク・リボン・カートリッジは、不燃ゴミとして廃棄してください。